

なかよし

はしもととしょかん こどもしんぶん 第235号

# ほんのもり

2024年春号



えほん E/セ『きみなんか だいきらいさ』

ジャニス・メイ・ユードリー/ぶん モーリス・センダック/え  
こだまともこ/訳 富山房

みなさんはなかよしの友だちとケンカしたことはありますか？その時はどんな気持ちだったでしょうか？

この本に出てくる「ぼく」と「ジェームス」は水ぼうそうにもいっしょにかかったくらいとてもなかよしでした。ところがある日、おおげんかをして「ぜっこうだ」と言ってしまいます。でもそれは本当の気持ちではありませんでした。



発行：相模原市立橋本図書館  
TEL: 042-770-6600  
FAX: 042-770-6601  
2024年4月発行

SDGs  
未来都市  
さがみはら



「ほんのもり」は、子どもと本をつなぐことを目的とした  
橋本図書館が発行することも向けしんぶんです。

あたら はい ほん  
新しく入った本のしょうかい

ようじ  
幼児～

えほん

ムラE／金『きつねがはしる』

ヨゼフ・ラダ／絵 木村有子／編訳 岩波書店



チェコの子どもたちは、<sup>おさな</sup>幼いころからわらべうたに親しんでいます。中でも色々な動物や子どもの遊び、昔の暮らししが出てくるヨゼフ・ラダのわらべうたえほんは特に人気があるそうです。

みなさんもぜひ、<sup>こゑ</sup>声に出して読んでみてください。

幼児～

えほん

E／シ『わたしのすみか』

イザベル・シムレール／文・絵 石津ちひろ／訳 岩波書店



<sup>さまざま</sup> 様々な生き物のすてきなすみかを紹介しています。  
コケの宝石箱のような巣をつくるハチドリ、とげのあるサボテンに住み、敵から身を隠すフクロウなど工夫した巣づくりを知ることができます。めずらしい生き物のひみつのすみかをのぞいてみませんか？

よみもの

J913／かわし『まこが、おねえちゃんになった日！』

かわしまえつこ／作 高橋和枝／絵 童心社

まこはもうすぐお姉ちゃんになります。妹かな？弟かな？うまれたら「いないないばあ」ってしてあげよう。えほんもよんでもげよう。うたもうたってあげよう。ところが赤ちゃんがよていよりもはやくうまれたくなってしまったようで……。

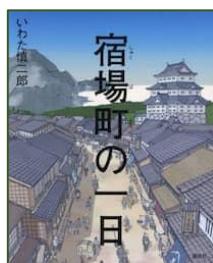
小学校低学年～

小学校高学年～

しらべるほん

J68『宿場町の一日』

いわた慎二郎／作・絵 講談社



舞台は江戸時代、旅人が行きかう街道沿いの宿場町です。家族で営む小さなはたご屋の一日を通して、当時の旅の様子や昔の道具の種類、物の値段などを学ぶことができます。細かく描かれた絵を見ているだけでも思わず発見があり、楽しめますよ。

小学校中學年～

しらべるほん

J46『地球のいきものをめぐる旅』

ジョン・ウッドワード／作 竹田純子／訳 河出書房新社



北極、砂漠、熱帯雨林、サンゴ礁など地球のさまざまな場所に野生生物は生息しています。その生物の生態や生物をとりまく環境について、絵とともに詳しい説明がされており、生物多様性について興味や関心がもてる1冊です。

小学校高学年～





## かい おはなし会

橋本図書館では、子どもたちのためのおはなし会を開催しています。  
場所はいずれも、子どものほんのコーナーの「おはなしのへや」です。  
開始10分前から受付をします。みなさんのご参加をお待ちしています。

### ★たんぽぽおはなし会 (2・3歳の子向け)

第1・第3水曜日 午前10時から（およそ30分）

### ★すみれおはなし会 (4歳以上の子向け)

第2・第4水曜日 午後3時30分から（およそ30分）

—すみれおはなし会の後は、ありがとうございます—

### ★土ようおはなし会 どなたでもご参加いただけます！

毎週土曜日 午後3時から（およそ30分）

※第5週目の土曜日は「かみしばい会」です



## かい わらべうたの会

0才から1才ぐらいまでの赤ちゃんに向けた「わらべうたの会」を開催しています。手遊びをしたり、歌を歌ったり、絵本を読んだり……。  
一緒に楽しいひとときを過ごしてみませんか？

日時： 第1・第3水曜日

午前11時から（およそ30分）

場所： 子どものほんのコーナー・おはなしのへや

※午前10時40分から子どものほんのコーナーで受付を開始します。

令和6年度 おはなし会カレンダー配布中です！